広報
社会福祉法人清豊福祉会
育ちゆく子どもの輝きを…その翼にのせて

セバストガチョウ号

Gosho Nursery And Children's Recreation Center

先月の子どもたち

せんせい はじめまして♪

No.227
5月号
2022

こども園便り　御所・風の子こども園

気持ちよい朝

四月一日の朝、風の子こども園の園庭から空を見上げると、飛行機雲が…。私が「ロケットだ」と言ったら、ある子どもが「エイプリルフールだから大丈夫だよ」と笑顔で教えてくれました。

春の会（四月一日）

十三名の新入園児を迎えて賑やかなこども園のスタートです。

4月生まれ誕生会

ごしょの仲間

井之元　夕子（保育教諭）

元気いっぱいの子どもたちと一緒に、いつも笑顔で楽しく過ごしていきたいと思います。よろしくお願いします。

御領　未来（保育補助）

初めて子どもと関わる仕事をしています。まだまだ分からないことばかりですが、一生懸命頑張っていきます。よろしくお願いします。

前田　朔良（栄養士）

今年、鹿児島県立短期大学を卒業して栄養士になりました。慣れないこともありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願いします。

直　ミサエ（保育補助）

子どもたちの声で元気をもらっています。毎日を楽しく過ごしていきたいと思います。どうぞよろしくお願いします。

（以上、主幹教諭　下窪）

給食だより

甘くて美味しいさくらんぼ

春は旬のおいしい食材がたくさんあります。御所こども園の園庭には、真っ赤に色づいた『さくらんぼ』がたくさん実を付けています。甘くてとても美味しかったようです。

（以上、栄養士　濱田）

健康だより

保健指導（四月十四日）

『生活リズム』『新型コロナウイルス感染防止』のテーマで保健指導を行いました。子どもたちが、健康で毎日を過ごすために大切な食事、睡眠、活動（遊ぶ）のリズムを考えました。また、感染予防対策として、手洗い・消毒・マスク着用とできるだけ人の多い場所へ行かないことを再確認しました。

安全だより

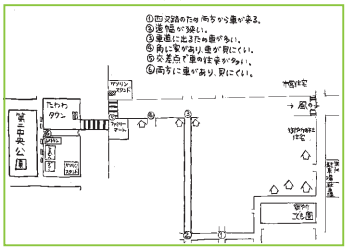
救命救急講習会（三月三十一日）

保育中に子どもに異変が起きたり、街で倒れている人を発見したりしたら、私たちはどのような行動をとれば良いのでしょうか？緊急事態に遭遇したときの対処方法を学びました。講習会を繰り返し受けることで、少しでも焦らず、怖がらずに救助の手助けができるようになりたいです。

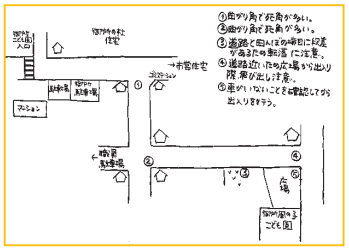
散歩コースの安全確認（三月十九日）

園外活動の一環となる散歩は、子どもたちの貴重な成長の機会です。保育者は、なるべく大通りを避けて、歩行者専用帯が設けられている道を選びます。今回は、子どもの視点で五つのコースの下見に行ってきました。道路の見通し、歩道の有無、交通量などを確認し、マップを作成して職員間で情報共有を行います。一番危険を感じたのは、交差点で横断歩道を渡る瞬間です。急いで渡らせようとしがちですが、落ち着いて一度止まり、左右の安全確認をしてから歩いて渡るようにしています。

谷山第二中央公園コース



御所風の子ども園コース



（以上、看護師　兼廣）

ホッと!!スナップコーナー

今月のテーマ　『鯉のぼり』

新しいクラスにも慣れ、子どもたちは「屋根よーり高ーいこいのーぼり」と季節の歌を元気よく歌っています。そんな子どもたちが園庭で気持ち良さそうに泳ぐ『鯉のぼり』を想像しながら作りました。2.3.4.5 歳児の個性溢れる作品が仕上がりました。（満丸）

5 歳児

紙皿に好きな絵柄を描き、絵の具で塗ってはじき絵をしました。ハサミで切り、『鱗』に大変身しましたよ。

4 歳児

鯉のぼりに絵の具や折り紙を使い、両面で模様を変えました。カブトは好きな色を 4 色選び、自分たちで折りました。重五の会が楽しみです！

3 歳児

「どの色にしようかな」と悩みながら色を付けました。開くと素敵な模様が出来上がってビックリ！世界にたった一つだけのこいのぼりが出来ました！

2 歳児

子どもたちの大好きなお絵描きを取り入れたり、好きな色の花紙を丸めて透明な袋に詰め込んだりしてかわいいこいのぼりが仕上がりました！

児童クラブ便り　児童クラブ未来

令和四年度は、二十名の一年生を迎えて総勢六十名の楽しい船出になりました。

可愛い一年生たちはお兄さんお姉さんたちのすることに興味津々。その眼には宿題でさえも新鮮に映るようです。上級生たちの勢いに圧倒されて目を大きく見開いたり、優しく教えてくれる言葉に小さく頷いたりしながらホッとした笑顔を見せてくれることも…。一日一日、真の小学生への道を力強く歩いているように見えます。

上級生も一学年ずつ進級し、可愛い弟や妹が増えて気持ちも新たにやる気に満ち溢れています。今の子どもたちの希望に満ちた姿が、三月まで続くように見守り励ましていきたいと思っています。

交通安全教室

新一年生歓迎会

風車作り

春の遠足

（以上、クラブ長　高崎）

支援員紹介

高崎 さゆり
絵本が大好き。お勧めの本を紹介してくださいね。

倉留 彰子
趣味はハンドメイド。子どもたちと製作を楽しみたいです。

染川 篤子
数独、漢字ナンクロが好き。子どもたちとやってみたいです。

大原 浩子
子どもたちの成長を肌で感じて感動しています。

大山 和代
キャンプ大好き。早くみんなで行けるといいな。

池田 聖子
いつも愛犬の『オンリー』に癒されています。

山崎 佳奈
4月から専門学生になりました。保育士の卵です。

日高 洋子
スポーツが大好き。子どもたちと運動を楽しみたいです。

みんなで一致協力して頑張ります。

（以上、放課後児童支援員　大原）

ご入学・ご進級おめでとう

学童新聞

新学期が始まって一ヶ月が経ちました。新一年生も少しずつ学校や児童クラブでの生活に慣れてきたようです。わからないことを一つ一つ教えていきたいです。

●第二十八回 入所式

（令和四年四月六日）

令和四年度

- 一年生・・・・20名
- 二年生・・・・11名
- 三年生・・・・15名
- 四年生・・・・9名
- 五年生・・・・4名
- 六年生・・・・1名

合計 60名

（西谷山小・中山小・清和小・附属小）

みんな仲良く楽しくすごそう！

●私たちの町紹介

西谷山校区にはたくさんの公園があります。伸び伸び遊べる谷山第二中央公園、小さいけどよく子どもたちが集まっている不動寺公園や岩下公園。公園は友だちや地域の方との交流もできて、ぼくたちにとって大切な場所です。

●新聞係

四年生を中心に、小学校や児童クラブでの様子などをお知らせしていきたいと思います。一年間よろしくお願いします。

記者　湯ノ口・内村・小薗・松元

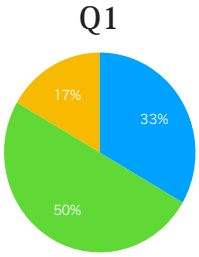
自己評価チェック

御所こども園・御所風の子こども園では、自己の資質向上に繋げることを目的に、年４回『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に基づいて保育を振り返り、自己評価チェックを行っています。

理解度について
- 『十分できている』
- 『ほぼできている』
- 『あまりできていない』
- 『全くできていない』の４段階で評価しました。

Q1．食育の推進について

・幼保連携型認定こども園における食育は、健康な生活の基本としての食を営む力の育成に向け、その基礎を培うことを目標とし、園児が生活と遊びの中で、意欲を持って食に関わる体験を積み重ね、食べることを楽しみ、食事を楽しみ合う園児に成長していくことを期待するものである。



※『あまりできていない』と評価した職員に対しては、グループメンバーと一緒に保育を見直しました。

食育体験
『焼きおにぎり作り』

自分の作ったものを、美味しそうに食べていました。

食育指導
『噛むことの大切さ』

発達に合わせて、クイズ形式で子どもたちの理解を深めました。

菜園
『冬野菜作り』

成長した野菜の収穫を楽しみに、苗植えを行いました。

今後の取り組み

乳幼児期にふさわしい食生活が展開され、適切な援助が行われるよう、全体的な計画に基づいた食育計画を作成し、評価及び改善に努めていきます。

（以上、保育評価グループ）

Gosho Baby News

このページは、御所風の子こども園や御所季の子保育園の０，１歳児の子どもたちの様子やお知らせ、そして子育てに関する様々な情報をお届けするコーナーです！

噛みつき・ひっかき

保育中に起きてしまう怪我に、噛みつき・ひっかきがあります。『子どもに怪我をさせる』ことは、保育者にとってもショックの大きい出来事です。しかし、私たち保育者は怪我の理由を考え、対応するようにしています。

噛みつき・ひっかきの理由

①体の調子がよくない
　睡眠不足や体調が悪いなど、ちょっとしたことでも影響しやすいものです。0.1 歳では、歯の生え始めによる不快感が噛みつきの要因になることもあります。
②気持ちが安定しない
　新年度が始まったこの時期は、子どもも緊張や不安を感じています。
③環境が落ち着かない
　子ども同士の距離が近すぎると、怪我の危険性が高まります。
④『自分でやりたい』『集中したい』という気持ちが強い
　自分のペースを他の子どもに邪魔された時に、気持ちをうまく伝えられずにとっさに行動に出てしまいます。

保育者の対応

かみつき・ひっかきのトラブルが起こった時は、怪我をしてしまった子どもと怪我をさせてしまった子どもの双方と話しをします。
その上で、それぞれどうすれば良かったかを一緒に考えます。子どもがどのような気持ちだったかに目を向け、状況に応じて具体的に伝えるようにしています。子どもの気持ちに寄り添いながら、成長を見守っていきます。

（以上、リスクコントロールグループ）

保育園だより　御所季の子保育園

新年度が始まり一ヶ月が経ちました。子どもたちは、園の生活にも少しずつ慣れて表情に余裕が出てきました。春の会では、在園児による歌と体操で、三名の新入園児を迎えました。新入園児の子どもたちにも進んで声をかけて、友だちと関わる姿がたくさん見られます。

一人ひとりの子どもの様子を温かく見守りながら、家庭と連携を図り心身共に安定して過ごせるようにしていきたいと思います。

『こども食堂（農の子）』（四月二日）

こども食堂が二ヶ月ぶりに開催されました。次回は五月七日（土）に開催予定です。

（以上、主任　永田）

ホッと!!スナップコーナー

健康だより

健康診断

五月十二日（木）の十五時から、園の嘱託医による健康診断を行います。園児の登園と降園時間の調整にご協力ください。

また、事前にコドモンアプリよりアンケートを実施します。未回答の園児は当日内科診察を受けることができません。

必ず回答していただき、ご不明な点は保育者へお声掛けください。

園からのお願い！

まだまだ気温が安定しませんが、お天気の良い日は日光にあたり、元気よく活動することで体力作りに努めています。もともと体温の高い子どもは、汗をかきやすくなり高温多湿の状態となります。毎日入浴をして、頭から足の先まで保清に努めてください。皮膚トラブルや頭じらみを未然に防ぐための見立てともなります。

（以上、看護師　田代）

給食だより

四月八日（金）は、今年度最初の愛情弁当の日でした。お母さんが作ってくれたお弁当を、みんな嬉しそうに食べていました。好きな物が入っていたり、給食には出ない果物がお弁当に入っていたりしました。〇・一・二歳児は部屋で、三・四・五歳児は天気が良かったのでウッドデッキにシートを敷いて食べました。月に一度の愛情弁当の日。これからも、愛情たっぷりのお弁当をよろしくお願いします。

（以上、栄養士　濱田）

《四月の献立より》

『鰹の竜田揚げ』

【材料】

□鰹……五枚

★漬けだれ

□醤油……小さじ一と二分の一

□生姜……小さじ二分の一

□砂糖……小さじ一

□酒……小さじ一

その他

□片栗粉……適量

□油……適量

【作り方】

①キッチンペーパーで鰹の水分を拭き取り、漬けだれに三十分漬け込む。

②鰹をつけ汁から取り出して、汁気をキッチンペーパーで拭き取る。

③片栗粉をまぶし、フライパンに鰹が浸かるくらいの油の量で両面をしっかり揚げる。

★醤油の代わりに麺つゆにつけても美味しくできます。

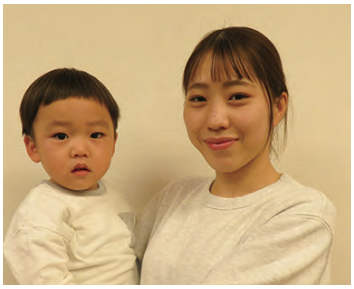
（以上、調理員　園山）

G・K・M編集局

Gは御所のG。Kは風の子のK。Mは季の子、未来のM。ここでは、各施設に関する様々な情報をお送りいたします。

父母会役員紹介

会計
濵田さん



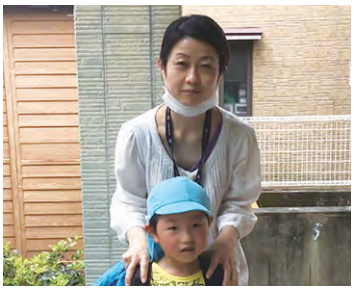
副会長
平原さん

父母会長
原口さん

3歳児
的野さん

4歳児
木場さん

5歳児
柴田さん



5歳児
田中さん

保護者の皆さま、日頃より父母会活動にご協力頂き、ありがとうございます。
今年度も新型コロナウイルスの影響で行事の中止や日程の変更等の可能性もありますが、開催できる行事が子どもたちにとって楽しい思い出になるよう努力して参りますので、よろしくお願い申し上げます。

1歳児
大丸さん

2歳児
現王園さん

（以上、父母会長　原口）

編集後記

外に出ると、辺りには新緑を輝かせる木々、色鮮やかな花々が目を楽しませてくれます。

園庭の花に水やりをする様子を見ていた子どもが「私もやりたい」と自分から大きなジョウロに水を入れ始めました。なみなみと水が注がれ重くなったジョウロを運べるかな、と心配で見ていましたが、お友だちと二人で協力して運んでいました。重いジョウロを二人で持ちながら、一生懸命お花に水をあげている姿がとても微笑ましく見えました。

来月号のセバストガチョウ号もどうぞお楽しみに！

（月野）

セバストガチョウ号　2022年5月1日発行
〒891-0116　鹿児島市上福元町5682番地　御所こども園　TEL:099-268-5122 e-mail:info-gosho@seihoufukushikai.jp　HP:https://seihoufukushikai.jp
発行・編集人／社会福祉法人清豊福祉会広報グループ　　印刷／御所こども園　3月21日～4月20日の記事を掲載しています。